

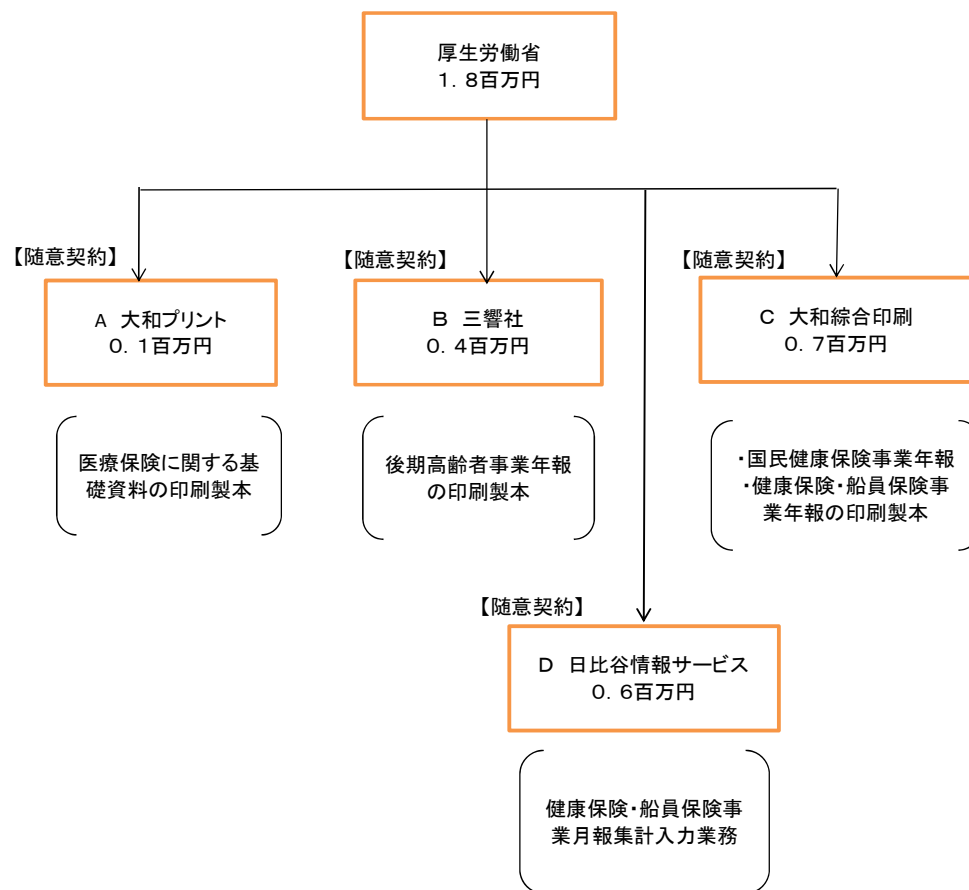
平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	医療保険統計分析等経費	担当部局庁	保険局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	—	担当課室	調査課	村山 令二			
会計区分	一般会計	施策名	IV-2-1 全国民に必要な医療を保障できるよう、高齢者医療制度改革を含め、医療保険制度を安定的・効率的に運営するために取り組む				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	国民健康保険法第107条、 高齢者の医療の確保に関する法律第135条 他	関係する計画、 通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	事業月報・年報等の作成・公表のため。						
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	医療保険制度を円滑に運営するため、各制度の事業状況等を把握し、月報・年報等についてとりまとめ公表する。						
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算の 状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	1.2	2.7	2.7	2.4	2.2
		補正予算					
		繰越し等					
	計	1.2	2.7	2.7	2.4	2.2	
	執行額	1.6	1.9	1.8			
	執行率(%)	133%	70%	67%			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	健康保険・船員保険事業月報・年報、国民健康 保険事業月報・年報、後期高齢者医療事業月 報・年報及び医療保険に関する基礎資料をとり まとめ公表	成果実績	種類	4	4	4	
		達成度	%	100	100	100	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	健康保険・船員保険事業月報・年報、国民健康 保険事業月報・年報、後期高齢者医療事業月 報・年報及び医療保険に関する基礎資料をとり まとめ公表	活動実績 (当初見込 み)	種類	4	4	4	—
				4	(4)	(4)	(4)
単位当たり コスト	450,000(円/種類)		算出根拠	X(執行額 1,800,000円)/Y(4種類)			
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	印刷製本費	1.3	1.2	健康保険・船員保険被保険者事業状況報告書について、発送方法の見直しによる減			
	雑役務費	1.1	1				
計	2.4	2.2					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	各医療保険制度の事業状況等を把握し月報・年報等を取りまとめ公表している。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	事業状況の報告は、健康保険法施行規則及び船員保険法施行規則において、厚生労働大臣に報告することとなっている。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	当初の見積もり価格に対し、執行時点での価格の低下により不要額が生じている。
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	会計法及び予算決算及び会計令に基づく少額の随意契約によるため。なお、随意契約ではあるが、一部の事業については、複数社から見積もりを取っている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	各種報告書等の配布部数の見直しを行いコスト削減に努めている。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	成果実績が目標に達しており実効性の高い手段となっている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	毎年設定している目標を着実に達成している。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	見込みに見合った実績となっている。
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	—
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	—
点検結果	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	取り纏めた月報・年報等について、厚生労働省のHP及び政府統計の総合窓口（e-stat）を活用し公表している。
	・健康保険・船員保険事業月報・年報 ・国民健康保険事業月報・年報 ・後期高齢者医療事業月報・年報 ・医療保険に関する基礎資料 等について公表し、各制度の運営及び制度改正等の資料としてきた。 今後も、精度の高い調査・分析を行い、各制度の運営及び制度改正等の資料として活用していく必要があることから、当該事業における経費は必要である。 これまで各種報告書等の配布先、配布部数を見直し、作成部数を減じて費用の精査を行っており、引き続き精査したい。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業の必要性の観点からの評価は概ね妥当であるが、引き続き適正な執行に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	—		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
—			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	265	平成23年行政事業レビュー	236

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出され ている者につい て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A.大和プリント			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	印刷製本費	医療保険に関する基礎資料の印刷	0.1			
	計		0.1	計		0
	B.三響社			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	印刷製本費	後期高齢者事業年報の印刷	0.4			
	計		0.4	計		0
	C.大和総合印刷			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	印刷製本費	国民健康保険事業年報の印刷	0.5			
	印刷製本費	健康保険・船員保険事業年報の印刷	0.2			
	計		0.7	計		0
	D.日比谷情報サービス			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	委託費	健康保険・船員保険事業月報集計入 力業務	0.6			
	計		0.6	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大和プリント	医療保険に関する基礎資料の印刷	0.1	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三響社	後期高齢者事業年報の印刷	0.4	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大和綜合印刷	国民健康保険事業年報の印刷	0.5	随意契約	
2	大和綜合印刷	健康保険・船員保険事業年報の印刷	0.2	随意契約	

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日比谷情報サービス	健康保険・船員保険事業月報集計入力業務	0.6	随意契約	